

グラスポリマー(撥水・疎水) 施工マニュアル

施工時・使用上のご注意

- ※ボディ温度が高い場合や直射日光での施工は避けてください。シミやムラになる恐れがあります。
- ※風が吹き込む場所での施工を避けてください。グラスポリマーが乾き易くシミやムラになる恐れがあります。
- ※劣化した塗装には効果が発揮できない場合がございます。
- ※以下の箇所及び素材には使用しないでください。
 - 車のウインドウガラス、バイクのシールドなど視界に関わる箇所
 - しぼ仕上げ面、つや消し仕上げ面、ポリエチレンやポリプロピレン等の軟質プラスチック
 - タイヤ、ゴム、レザー
 - 塗装が弱い箇所(ナンバープレートやホイールキャップなど)
 - ポリマー加工など特殊処理を施した面
 - 表面処理が弱いメッキ
 - 滑ると危険な箇所

公式サイト

【撥水タイプ】



【疎水タイプ】



ご使用方法は、裏面をご覧ください。

ご使用方法

- ① ● 施工車両を屋内か屋根のある日陰に移動させてください。
● ボディに十分に水を掛け、砂や埃などを洗い流してから、洗車シャンプーなどで洗浄してください。
● 十分な水でシャンプーをよくすすいでください。

※炎天下で洗車をすると、水道水や洗剤でボディを傷める原因になりますのでおやめください。



- ② ● ボディに鉄粉がついてザラザラしている場合は鉄粉除去剤や鉄粉取り粘土をご使用ください。
● 鉄粉除去剤はポンプスプレーに入れ、ボディ全体に噴霧してください。1～2分程で付着した鉄粉が紫色に反応してきますので、その後十分な水を掛けながら、洗車用スポンジで鉄粉除去剤を洗い流してください。
● 鉄粉取り粘土は、ボディに水を掛けながら、粘土を縦横に滑らせて鉄粉を除去してください。

ボディに噴霧した鉄粉除去剤は、乾いてしまう前に水で洗い流してください。



- ③ ● 十分な水でシャンプー等をよくすすいだ状態にしてください。
● ボディが濡れたままの状態です。
● ボトルをよく振ってから噴霧します。
● 約30cm～40cm四方にごとに1プッシュ噴霧します。

※噴霧量が少量ですと、十分な効果が発揮しない恐れがあります。

※噴霧量が多くなりすぎるとムラやギラツキの原因になる恐れがあります。



- ④ ● 1プッシュ噴霧後すぐに、綺麗なクロスでまんべんなく伸ばしながら拭き取ります。同時にボディに残っている水分も拭き取ります。
● 拭き取りクロスは時々水分を絞りながらご使用ください。

※液を拭き取らず放置すると、ムラやシミの原因になりますので必ず拭き取ってください。

※ウインドウガラスの水分を拭き取る際は、ガラスポリマーを拭き取ったクロスを使用しないでください。ガラスポリマー剤によって視界不良になる恐れがあります。

